



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 モリテック スチール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5986 URL <https://www.molitec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 門 高司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 谷口 正典 (TEL) 06-6762-2721
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	50,774	39.7	260	—	441	—	312	—
2023年3月期	36,334	31.8	△75	—	△4	—	△704	—

(注) 包括利益 2024年3月期 1,322百万円(—%) 2023年3月期 △233百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	13.94	—	2.3	1.2	0.5
2023年3月期	△31.46	—	△5.4	△0.0	△0.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	37,225	14,177	37.9	629.64
2023年3月期	36,492	12,924	35.2	573.80

(参考) 自己資本 2024年3月期 14,106百万円 2023年3月期 12,855百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,839	△602	△357	5,639
2023年3月期	△316	△587	2,964	4,775

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	—	—	3.00	3.00	67	—	0.5
2024年3月期	—	—	—	4.00	4.00	89	28.7	0.7
2025年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00		35.8	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,500	△3.4	10	△81.2	75	△56.0	100	60.1	4.46
通期	51,000	0.4	200	△23.2	300	△32.0	250	△20.0	11.16

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）－ 、除外 一社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	22,558,063株	2023年3月期	22,558,063株
② 期末自己株式数	2024年3月期	153,447株	2023年3月期	153,168株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	22,404,784株	2023年3月期	22,404,980株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	25,564	△1.4	315	—	455	118.7	338	—
2023年3月期	25,919	14.6	8	△94.6	208	△45.4	△739	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	15.09		—					
2023年3月期	△32.99		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	26,027		12,232		47.0	545.97		
2023年3月期	24,717		11,401		46.1	508.87		

(参考) 自己資本 2024年3月期 12,232百万円 2023年3月期 11,401百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和され、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復の動きが見られるものの、中東情勢の緊迫化、原材料価格やエネルギー価格の高騰等により、景気の見通しは依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下、国内市場におきましては、コロナ禍の収束や半導体不足の影響が少なくなり、回復傾向にあるものの、コロナ禍前の水準までには戻っておらず未だ回復途上にあることや、一部メーカーでは依然部品供給不足の影響が残っていること、鉄鋼メーカーのリードタイム長期化など、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。また、海外市場におきましても、特に中国関連事業が急速なEVシフトや価格競争の激化、新排ガス規制に対応した生産調整等により業績に大きな影響を与えております。加えて、鋼材価格や電力その他諸費用上昇分の価格転嫁も途上で収益が圧迫されておりますが、製造経費や販管費などのコスト削減に全社一丸となって取り組んで参りました。

この結果、当連結会計年度の売上高は507億7千4百万円と前連結会計年度比39.7%増加し、営業利益につきましては2億6千万円（前年同期は7千5百万円の損失）となりました。経常利益は4億4千1百万円（前年同期は4百万円の損失）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては3億1千2百万円（前年同期は7億4百万円の損失）となりました。

セグメント別の売上高、営業利益につきましては、特殊帯鋼、普通鋼等を販売しております商事部門は、前第3四半期連結会計期間末から連結の範囲に含めた中川産業株式会社の業績が当連結会計年度に含まれていること等により、売上高は370億1千9百万円と前連結会計年度比55.4%増加しましたが、価格改定等により利益率が低下したこと等により、セグメント利益（営業利益）は4億6千1百万円と前連結会計年度比5.7%の減少となりました。

焼入鋼帯、鍍金加工品を製造販売しております焼入鋼帯部門、鍍金加工品部門では、焼入鋼帯部門につきましては、輸出を中心とした自動車関連部品や刃物の在庫調整もあり、売上高は15億4千9百万円と前連結会計年度比17.7%減少し、セグメント利益（営業利益）は原材料価格の高騰により、1億5千1百万円と前連結会計年度比63.0%の減少となりました。鍍金加工品部門につきましては、主力販売先である自動車業界向けの売上高が増加したこともあり、売上高は72億8千9百万円と前連結会計年度比9.8%増加し、不採算事業からの撤退や経費削減に努めたこと、前連結会計年度において事業用資産等を減損したことで減価償却費の負担が軽減したこと等により、セグメント利益（営業利益）は7億3千1百万円と前連結会計年度比574.2%の増加となりました。

また、海外事業につきましては、一部地域での新規受注部品の生産開始などにより売上高は49億1千5百万円と前連結会計年度比23.2%増加しましたが、中国関連事業の大幅な落ち込みや初期流動の負担等の製造原価増加等により、3億8千2百万円のセグメント損失（営業損失）（前年同期は2億6千7百万円の損失）となりました。

セグメント別売上高

区 分	前 期		当 期		比較増減額	増減率
	自 2022年4月1日 至 2023年3月31日		自 2023年4月1日 至 2024年3月31日			
	金額	構成比	金額	構成比		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
特殊帯鋼	12,407	34.1	20,747	40.9	8,340	67.2
普通鋼	9,966	27.4	14,986	29.5	5,019	50.4
その他	1,449	4.0	1,285	2.5	△163	△11.3
商事部門	23,822	65.6	37,019	72.9	13,197	55.4
焼入鋼帯部門	1,884	5.2	1,549	3.1	△334	△17.7
鍍金加工品部門	6,637	18.3	7,289	14.4	651	9.8
海外事業	3,989	10.9	4,915	9.7	925	23.2
合 計	36,334	100.0	50,774	100.0	14,440	39.7

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末より7億3千3百万円増加し、372億2千5百万円となりました。主な内訳は以下のとおりであります。

(イ) 流動資産

流動資産の残高は、主に商品及び製品の減少により264億6千7百万円（前連結会計年度末比3億3千1百万円減少）となりました。

(ロ) 固定資産

固定資産の残高は、主に投資有価証券の増加により107億5千8百万円（前連結会計年度末比10億6千4百万円増加）となりました。

(ハ) 流動負債

流動負債の残高は、主に短期借入金の減少により194億9千9百万円（前連結会計年度末比14億1千4百万円減少）となりました。

(ニ) 固定負債

固定負債の残高は、主に長期借入金の増加により35億4千8百万円（前連結会計年度末比8億9千4百万円増加）となりました。

(ホ) 純資産

純資産の残高は、主にその他有価証券評価差額金の増加により141億7千7百万円（前連結会計年度末比12億5千3百万円増加）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より8億6千4百万円増加し、56億3千9百万円となりました。

当連結会計年度中における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益を4億4千5百万円、非資金項目である減価償却費7億4千1百万円を計上したほか、売上債権の減少7千6百万円、仕入債務の減少8億5千1百万円、法人税等の支払い4億6千1百万円、棚卸資産の減少11億7千9百万円等により、18億3千9百万円の資金増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出5億7千2百万円、投資有価証券の取得による支出2千3百万円等により、6億2百万円の資金減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入14億6百万円、短期借入金の返済による支出22億7千8百万円、長期借入れによる収入14億円、長期借入金の返済による支出7億3千6百万円、配当金の支払い6千7百万円等により、3億5千7百万円の資金減少となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	57.7	56.8	55.3	35.2	37.9
時価ベースの自己資本比率 (%)	25.5	43.1	31.2	19.4	15.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	1.6	—	—	2.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	11.2	—	—	18.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式を除く）により算出しております。

※有利子負債は貸借対照表に計上されている借入金を対象としております。営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しており、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※2020年3月期、2022年3月期及び2023年3月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」については、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載していません。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな景気回復が期待されますが、欧米や中国を中心とした景気の減退、原材料・エネルギー価格等の高騰や円安の進行等による物価上昇、ロシア・ウクライナ情勢や中東問題等、依然として先行き不透明な状況で推移するものと思われま

す。自動車産業においては、半導体をはじめとした部品不足が緩和されたこと等により、生産台数に回復の兆しは見えつつあるものの、当社製品の主要ユーザーである企業の販売低迷が続いていることから、受注回復も不透明であります。家電・半導体メーカー向けの商材においては、家電需要の調整は続き、半導体需要も回復傾向にあるものの調整には時間がかかると想定しております。また、費用面では、原材料・エネルギー価格等の高騰のみならず、労働力不足を背景とした賃金上昇に伴う労務費負担の増加を見込んでおります。

このような状況のなか、商事部門については、価格改定等による利益率低下や自動車関連の低迷、半導体需要が調整局面で伸び悩んでいること等から、低調に推移するものと想定しております。焼入鋼帯部門、鋳金加工品部門については、EV関連の新規受注など新分野での成果が見られつつも、自動車生産台数の回復が依然として不透明であることから、依然として厳しい状況で推移すると想定しております。海外事業についても、一部地域においてはハイブリッド車への需要転換も見られますが、日系メーカーの海外戦略の影響を色濃く受ける為、その動向に合わせ、各海外子会社の体制の見直しを進めながらも、依然として厳しい状況で推移すると想定しております。

以上の結果、次期における連結業績見通しは、売上高510億円、営業利益2億円、経常利益3億円、親会社株主に帰属する当期純利益2億5千万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準で連結財務諸表を作成しております。国際財務報告基準（IFRS）につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,839,544	5,705,152
受取手形、売掛金及び契約資産	9,791,983	9,205,185
電子記録債権	3,074,328	3,634,678
商品及び製品	5,016,726	3,802,170
仕掛品	1,040,406	1,053,532
原材料及び貯蔵品	2,581,339	2,698,711
その他	469,085	382,659
貸倒引当金	△14,548	△14,383
流動資産合計	26,798,864	26,467,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,530,635	1,579,792
機械装置及び運搬具（純額）	2,355,796	2,349,474
工具、器具及び備品（純額）	195,249	181,546
土地	2,434,401	2,481,809
リース資産（純額）	210,051	222,086
建設仮勘定	62,504	116,578
有形固定資産合計	6,788,639	6,931,287
無形固定資産		
リース資産	42,182	42,043
その他	91,780	275,679
無形固定資産合計	133,962	317,722
投資その他の資産		
投資有価証券	1,839,944	2,789,869
長期貸付金	11,229	11,623
繰延税金資産	253,969	—
退職給付に係る資産	256,476	297,643
その他	409,240	409,972
投資その他の資産合計	2,770,861	3,509,109
固定資産合計	9,693,463	10,758,120
資産合計	36,492,327	37,225,828

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,728,878	10,811,203
電子記録債務	4,399,861	3,576,761
短期借入金	4,501,546	3,629,614
リース債務	73,532	73,713
未払法人税等	294,231	74,863
賞与引当金	137,023	223,869
役員賞与引当金	450	—
その他	778,680	1,109,217
流動負債合計	20,914,205	19,499,245
固定負債		
長期借入金	866,280	1,579,858
リース債務	232,906	227,217
繰延税金負債	339,250	411,013
役員退職慰労引当金	21,795	76,773
退職給付に係る負債	913,528	986,394
長期未払金	280,015	267,433
固定負債合計	2,653,775	3,548,690
負債合計	23,567,980	23,047,935
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,848,846	1,848,846
資本剰余金	1,476,445	1,476,446
利益剰余金	8,337,660	8,582,772
自己株式	△41,050	△41,131
株主資本合計	11,621,902	11,866,933
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	638,891	1,283,534
為替換算調整勘定	573,405	925,183
退職給付に係る調整累計額	21,657	31,088
その他の包括利益累計額合計	1,233,954	2,239,806
非支配株主持分	68,490	71,152
純資産合計	12,924,346	14,177,892
負債純資産合計	36,492,327	37,225,828

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	36,334,300	50,774,959
売上原価	33,189,353	46,279,910
売上総利益	3,144,947	4,495,048
販売費及び一般管理費	3,220,277	4,234,798
営業利益又は営業損失(△)	△75,329	260,250
営業外収益		
受取利息	10,723	8,937
受取配当金	59,172	71,523
為替差益	31,879	125,711
保険返戻金	31	1,296
スクラップ売却益	25,231	18,641
その他	32,293	68,095
営業外収益合計	159,331	294,205
営業外費用		
支払利息	77,972	99,599
売上債権売却損	910	191
コミットメントフィー	3,124	—
その他	6,389	13,476
営業外費用合計	88,397	113,266
経常利益又は経常損失(△)	△4,395	441,188
特別利益		
固定資産売却益	28,178	26
投資有価証券売却益	15	—
負ののれん発生益	502,735	—
抱合せ株式消滅差益	—	12,931
特別利益合計	530,928	12,957
特別損失		
減損損失	1,236,006	—
固定資産除却損	4,527	8,505
投資有価証券評価損	2,334	—
その他	3,718	—
特別損失合計	1,246,586	8,505
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△720,054	445,640
法人税、住民税及び事業税	196,548	101,523
法人税等調整額	△216,483	28,306
法人税等合計	△19,935	129,829
当期純利益又は当期純損失(△)	△700,119	315,810
非支配株主に帰属する当期純利益	4,660	3,484
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△704,780	312,326

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△700,119	315,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79,210	644,816
為替換算調整勘定	378,757	352,313
退職給付に係る調整額	8,985	9,431
その他の包括利益合計	466,953	1,006,561
包括利益	△233,165	1,322,371
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△236,461	1,318,178
非支配株主に係る包括利益	3,295	4,192

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,848,846	1,476,445	9,132,061	△41,015	12,416,338
当期変動額					
剰余金の配当			△89,620		△89,620
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△704,780		△704,780
自己株式の取得				△35	△35
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△794,400	△35	△794,435
当期末残高	1,848,846	1,476,445	8,337,660	△41,050	11,621,902

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	557,663	195,300	12,671	765,635	67,108	13,249,082
当期変動額						
剰余金の配当						△89,620
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△704,780
自己株式の取得						△35
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	81,228	378,104	8,985	468,318	1,381	469,700
当期変動額合計	81,228	378,104	8,985	468,318	1,381	△324,735
当期末残高	638,891	573,405	21,657	1,233,954	68,490	12,924,346

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,848,846	1,476,445	8,337,660	△41,050	11,621,902
当期変動額					
剰余金の配当			△67,214		△67,214
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			312,326		312,326
自己株式の取得				△80	△80
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		0			0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	0	245,111	△80	245,031
当期末残高	1,848,846	1,476,446	8,582,772	△41,131	11,866,933

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	638,891	573,405	21,657	1,233,954	68,490	12,924,346
当期変動額						
剰余金の配当						△67,214
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)						312,326
自己株式の取得						△80
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	644,643	351,778	9,431	1,005,852	2,661	1,008,514
当期変動額合計	644,643	351,778	9,431	1,005,852	2,661	1,253,545
当期末残高	1,283,534	925,183	31,088	2,239,806	71,152	14,177,892

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△720,054	445,640
減価償却費	916,667	741,263
減損損失	1,236,006	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△722	△165
賞与引当金の増減額(△は減少)	△114,108	86,846
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,950	△450
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	29,978	40,587
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	2,162	1,135
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	530	54,978
受取利息及び受取配当金	△69,895	△80,460
支払利息	77,972	99,599
為替差損益(△は益)	15,846	△6,209
固定資産売却損益(△は益)	△28,178	△26
固定資産除却損	4,527	8,505
投資有価証券売却損益(△は益)	△15	—
投資有価証券評価損益(△は益)	2,334	—
負ののれん発生益	△502,735	—
抱合せ株式消滅差損益(△は益)	—	△12,931
売上債権の増減額(△は増加)	△1,098,148	76,902
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,005,149	1,179,953
未収消費税等の増減額(△は増加)	24,388	132,743
その他の流動資産の増減額(△は増加)	169,868	48,846
仕入債務の増減額(△は減少)	2,124,833	△851,646
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,842	289,703
長期未払金の増減額(△は減少)	—	△12,582
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△192,812	21,746
小計	△172,495	2,263,982
利息及び配当金の受取額	69,911	80,502
利息の支払額	△79,305	△99,305
法人税等の支払額	△134,959	△461,341
法人税等の還付額	—	55,845
営業活動によるキャッシュ・フロー	△316,849	1,839,684
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△657,886	△572,143
固定資産の売却による収入	40,078	26
固定資産の除却による支出	△130	△7,530
投資有価証券の取得による支出	△15,483	△23,249
投資有価証券の売却による収入	300	—
貸付けによる支出	△3,186	△3,760
貸付金の回収による収入	183,426	2,656
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△485,400	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	350,967	—
その他	△600	1,328
投資活動によるキャッシュ・フロー	△587,916	△602,671

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,540,000	1,406,441
短期借入金の返済による支出	△123,510	△2,278,490
リース債務の返済による支出	△64,466	△79,207
長期借入れによる収入	—	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△295,593	△736,989
自己株式の取得による支出	△35	△80
配当金の支払額	△90,182	△67,535
非支配株主への配当金の支払額	△1,914	△1,531
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,964,297	△357,393
現金及び現金同等物に係る換算差額	54,845	△38,176
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,114,377	841,442
現金及び現金同等物の期首残高	2,660,662	4,775,040
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	22,854
現金及び現金同等物の期末残高	4,775,040	5,639,336

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内の事業部門として、特殊帯鋼、普通鋼等を主とした鋼材の販売をする商事部門と、特殊帯鋼を主原料とした焼入鋼帯及び鍍金加工品の生産をする製造部門とがあり、取扱う商品、製品について商事部門、製造部門がそれぞれ戦略を立案し、事業活動を展開しております。また、海外子会社を設立し、グローバルな事業を展開しております。従って、当社は販売・生産体制を基礎とした商品、製品別セグメントから構成されており「商事部門」、「焼入鋼帯部門」、「鍍金加工品部門」及び「海外事業」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は仕切価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	商事部門	焼入鋼帯部門	鋳金加工品部門	海外事業	
売上高					
外部顧客への売上高	23,822,474	1,884,037	6,637,981	3,989,807	36,334,300
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,245,238	322,185	576,283	37,974	4,181,681
計	27,067,713	2,206,222	7,214,265	4,027,782	40,515,982
セグメント利益又は セグメント損失(△)	489,520	409,427	108,561	△267,344	740,164
セグメント資産	23,077,907	417,559	5,007,409	4,671,635	33,174,512
その他の項目					
減価償却費	62,903	43,363	418,593	394,193	919,054
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	51,505	13,116	221,521	238,741	524,884

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	商事部門	焼入鋼帯部門	鋳金加工品部門	海外事業	
売上高					
外部顧客への売上高	37,019,965	1,549,968	7,289,511	4,915,513	50,774,959
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,095,091	241,515	1,528,373	43,422	4,908,403
計	40,115,057	1,791,483	8,817,885	4,958,936	55,683,362
セグメント利益又は セグメント損失(△)	461,633	151,309	731,949	△382,018	962,874
セグメント資産	21,368,679	356,144	5,529,459	4,963,442	32,217,725
その他の項目					
減価償却費	168,620	38,846	158,733	372,262	738,462
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 (△は減少額)	200,721	27,523	393,752	△1,622	620,374

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	40,515,982	55,683,362
セグメント間の内部売上高又は振替高	△4,181,681	△4,908,403
連結財務諸表の売上高	36,334,300	50,774,959

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	740,164	962,874
セグメント間の取引消去	△22,828	134,096
全社費用(注)	△792,665	△836,720
連結財務諸表の営業利益又は 連結財務諸表の営業損失(△)	△75,329	260,250

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	33,174,512	32,217,725
セグメント間の取引消去	△5,688,352	△5,925,544
全社資産(注)	9,006,167	10,933,647
連結財務諸表の資産合計	36,492,327	37,225,828

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社建物、投資有価証券等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	919,054	738,462	△2,386	2,801	916,667	741,263
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	524,884	620,374	11,493	9,045	536,377	629,420

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に本社関連の設備投資額であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	573.80	629.64円
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失金額(△)	△31.46	13.94円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	△704,780	312,326
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	△704,780	312,326
普通株式の期中平均株式数(株)	22,404,980	22,404,784

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	12,924,346	14,177,892
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	68,490	71,152
(うち非支配株主持分(千円))	(68,490)	(71,152)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	12,855,856	14,106,739
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	22,404,895	22,404,616

(重要な後発事象)

該当事項はありません。